

## 5. 港湾振興に関する事業

京都舞鶴港振興促進協議会を通じて、国に対して港湾整備を要望した。また、「みなとオアシス京都舞鶴うみとびら」の運営協議会に参画し、西港における港を核としたまちづくりの促進に協力した。

## 6. 観光振興に関する事業

「まいづる海自カレー」の取り組みに参加する店舗が「舞鶴フリーフェスタ」や「よこすかカレーフェスティバル」などに出演した。また、青年部の細川幽齋公イメージキャラクターゆうさいくんが「まいづる細川幽齋田辺城まつり」や「水前寺成趣園まつり」(熊本市)に参加した。

## 7. 中小企業振興に関する事業

低利なマル経融資により資金支援を行ったほか、国・府の補助金を活用し経営改善などに取り組む事業者を支援した。また、行政や金融機関等と連携した「舞鶴市産業支援プラットフォーム」を通して、チームサポートで事業者の課題に対応した。さらに、企業の成長を後押しすべく、企業ブランディングの向上や企業規模の拡大に向けた支援を行った。事業の承継問題については、京都府事業承継・引継ぎ支援センターや中小企業診断士、金融機関等と連携しながら、課題解決に向けて取り組んだ。生成AIを使ったデジタル活用やインスタなどを使った広報戦略、生産性向上などのセミナーを開催したほか、創業に向けた機運を高める「創業塾」などを実施した。

## 8. 環境保全対策に関する事業

「中小企業持続経営支援補助金」等の補助金交付を

活用し、事業所が進める節電・省エネ等の取り組みを支援した。

## 9. 調査・研究・広報・検定に関する事業

「会報」の発行と合わせて、「舞鶴ニュース・ファイル」による情報提供やSNSを使った情報発信など、広報活動に取り組んだ。また、中心市街地の活性化施策に活用するため、商店街と連携して市内商店街通行量調査を実施した。

## 10. 労務・福利厚生に関する事業

「まいづる夏の就職フェア」(写真④)と「まいづる春の就職フェア」に参画し、事業所の人手不足の解消に努めた。また、会員事業所の福利厚生の充実のための「つるスマイル共済」や経営者の退職資金準備のための「小規模企業共済」などの加入促進に努めた。

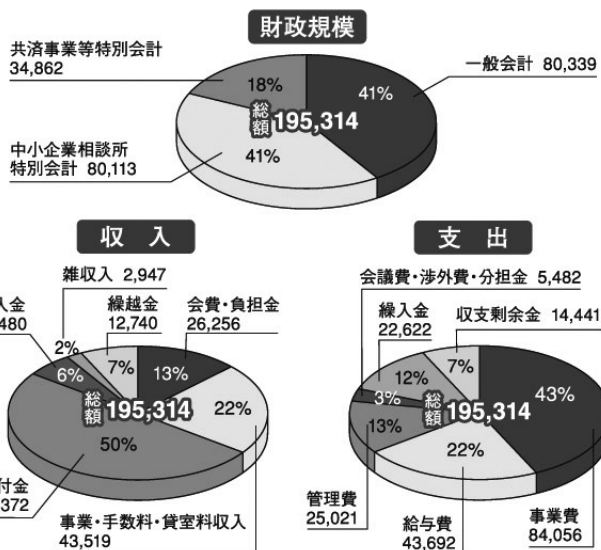
## 11. その他

2025年の大阪・関西万博の開催年にあたり、昨年度に引き続き関西商工会議所連合会と連携して、「関西周遊NFTスタンプラリー」を実施した。また、商工観光センター1階でのPR動画の配信などにより万博機運の醸成に努めた。



## 令和7年度収支決算 (各積立金特別会計は除く) 単位:千円

財政規模、収入、支出の内訳は、次のとおりです。



## 新しい役員が選任されました

公文一徳監事(京都北都信用金庫)と才田幸久常議員(関西電力㈱京都支社)の退任にともない、6月24日の通常議員総会で下記の方が選任されました。公文監事には常議員を含めて令和5年7月から、才田常議員には令和3年7月から、それぞれお世話になりました。



【監事】

たにぐち まさひろ  
**谷口 雅啓 氏**  
京都北都信用金庫  
東舞鶴中央支店長



【常議員】

たけおか しんじ  
**竹岡 新二 氏**  
関西電力㈱京都支社  
北部担当部長